

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号：1122-9

製品名： 溶存酸素電極電解液 R-9

作成日 1999年07月19日

改訂日 2024年02月01日

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品の名称 : 溶存酸素電極電解液 R-9  
品目コード : 143A040, 0BG00007, R-9  
供給者の会社名称 : 東亜ディーケーケー株式会社  
住所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10  
担当部門 : センサ技術部  
電話番号 : 04-2957-6154  
FAX番号 : 04-2957-6283  
推奨用途 : 東亜ディーケーケー製品への使用に限る  
使用上の制限 : 推奨用途以外への使用は禁止する

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 引火性液体 区分に該当しない  
自然発火性液体 区分に該当しない  
自己発熱性化学品 区分に該当しない

(上記に記載がない危険有害性の項目は、「区分に該当しない」又は「分類できない」を示す。)

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物（水溶液）

化学名	含有量	化学式	官報公示整理番号 (化審法、安衛法)	CAS 番号
くえん酸三ナトリウム 二水和物	14.7%	$\text{Na}_3\text{C}_6\text{H}_5\text{O}_7 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$	2-1323	6132-04-3
くえん酸一水和物	0.1%	$\text{C}_6\text{H}_5\text{O}_7 \cdot \text{H}_2\text{O}$	2-1318	5949-29-1
水	85.2%	$\text{H}_2\text{O}$	—	7732-18-5

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 鼻をかませ、うがいをさせる。  
皮膚に付着した場合 : 付着部分又は接触部分を十分な量の水で洗い落とす。  
眼に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗眼する。  
飲み込んだ場合 : 多量の水を与える。異常があれば医師の処置を受ける。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 本製品は不燃性である。  
使ってはならない消火剤 : 特になし  
特有の消火方法 : 周辺火災の場合は、容器を安全な場所に速やかに移動する。  
移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する  
消火を行う者の特別な保護  
具及び予防措置 : 消火作業の際は必ず保護具を着用する。

### 6. 漏出時の措置

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号：1122-9

製品名： 溶存酸素電極電解液 R-9

- |   |   |  |
|---|---|--|
| 人体に対する注意事項、<br>保護具及び緊急時措置<br>環境に対する注意事項 | ： | 必要に応じて、保護眼鏡、ゴム手袋等を着用する。漏洩した液が皮膚に付着したり、蒸気を吸入しないようにする。                               |
|   | ： | 流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。大量に水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意する。 |
| 封じ込め及び浄化の方法及<br>び機材                     | ： | 紙、布などで拭き取った後、漏洩した場所は水で洗い流す。  |

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- |           |   |                                    |
|-----------|---|------------------------------------|
| 技術的対策     | ： | 必要に応じて、保護眼鏡、ゴム手袋等を着用する。            |
| 安全取扱い注意事項 | ： | 皮膚などにつけないように注意する。                  |
| 接触回避      | ： | 皮膚・粘膜または着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用すること。 |

### 保管

- |           |   |                             |
|-----------|---|-----------------------------|
| 適切な保管条件   | ： | 容器を密栓して冷暗所に保管する。施錠して保管すること。 |
| 安全な容器包装材料 | ： | ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど        |

## 8. ばく露防止及び保護措置

- |      |   |   |
|------|---|---|
| 設備対策 | ： | 蒸気又はミストが発生する場合、局所排気装置を設置する。   |
| 管理濃度 | ： | 設定されていない  |
| 許容濃度 | ： | 製品に対するデータはない。情報として各成分について記載する。<br>日本産業衛生学会（2023年度）；各成分での設定値なし<br>ACGIH（2021年版）；各成分での設定値なし |

### 保護具：

- |            |   |             |
|------------|---|-------------|
| 呼吸用保護具     | ： | 必要に応じて着用する。 |
| 手の保護具      | ： | 必要に応じて着用する。 |
| 眼、顔面の保護具   | ： | 必要に応じて着用する。 |
| 皮膚及び身体の保護具 | ： | 必要に応じて着用する。 |

## 9. 物理的及び化学的性質

- |                      |   |        |
|----------------------|---|--------|
| 物理状態                 | ： | 液体     |
| 色                    | ： | 無色     |
| 臭い                   | ： | 無臭     |
| 融点／凝固点               | ： | 約 0℃   |
| 沸点又は初蒸留点及び<br>沸騰範囲   | ： | 約 100℃ |
| 可燃性                  | ： | 不燃性    |
| 爆発下限及び爆発上限<br>界／可燃限界 | ： | データなし  |
| 引火点                  | ： | データなし  |
| 自然発火点                | ： | データなし  |
| 分解温度                 | ： | データなし  |
| pH                   | ： | 5～8    |
| 動粘性率                 | ： | データなし  |
| 溶解度 水                | ： | 自由に混合  |
| 有機溶媒                 | ： | データなし  |
| n-オクタノール／水分          | ： | データなし  |
| 配係数(log 値)           | ： |        |
| 蒸気圧                  | ： | データなし  |
| 密度又は相対密度             | ： | 約 1.00 |

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号：1122-9

製品名： 溶存酸素電極電解液 R-9

相対ガス密度 : データなし  
 粒子特性 : データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性 : 特になし  
 化学的安定性 : 通常の使用において安定である。  
 危険有害反応可能性 : 情報なし  
 避けるべき条件 : 日光、熱など  
 混触危険物質 : 情報なし  
 危険有害な分解生成物 : 一酸化炭素

## 11. 有害性情報

急性毒性

(経口)

製品についての情報 : 区分に該当しない  
 成分についての情報 : くえん酸三ナトリウム二水和物 : 区分に該当しない  
 くえん酸一水和物 : 区分に該当しない

(吸入：ミスト)

製品についての情報 : 分類できない  
 成分についての情報 : くえん酸三ナトリウム二水和物 : 分類できない  
 くえん酸一水和物 : 分類できない

皮膚腐食性／皮膚刺激性 : 区分に該当しない

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

製品についての情報 : データ不足により分類できない  
 成分についての情報 : くえん酸三ナトリウム二水和物 : データ不足により分類できない  
 くえん酸一水和物 : 区分 2A

呼吸器感作性又は皮膚 : データなし

感作性

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性 : データなし

生殖毒性 : データなし

特定標的臓器毒性 : データなし

(単回ばく露)

特定標的臓器毒性 : データなし

(反復ばく露)

誤えん有害性 : データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性 : データなし

残留性・分解性 : データなし

生態蓄積性 : データなし

土壤中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性 : データなし

## 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

残余廃棄物 : 多量の水で希釈した後、pH を中性に調整した後、下水に流す。又は都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

汚染容器・包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

内容物や容器を廃棄する場合には、必要に応じて都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託する。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号：1122-9

製品名： 溶存酸素電極電解液 R-9

## 14. 輸送上の注意

### 国内規制

陸上規制情報	:	消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合には、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従うこと。必要に応じて荷送り人は運送業者に運搬注意書などを交付すること
海上規制情報	:	船舶安全法に定めるところに従うこと。
航空規制情報	:	航空法の定めるところに従うこと。
国連番号	:	該当しない
国連分類	:	該当しない
容器等級	:	該当しない
緊急時応急措置指針番号	:	なし
輸送の特定の安全対策及び条約	:	輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実にする。

### 国際規制

#### 航空規制情報

UN No.	:	Not Applicable
Proper Shipping Name	:	Not Applicable
Class	:	Not Applicable
Subsidiary Risk	:	Not Applicable
Packing Group	:	Not Applicable

#### 海上規制情報

UN No.	:	Not Applicable
Proper Shipping Name	:	Not Applicable
Class	:	Not Applicable
Subsidiary Risk	:	Not Applicable
Packing Group	:	Not Applicable

## 15. 適用法令

化学物質管理促進法 (P R T R)	:	該当しない
労働安全衛生法	:	該当しない
毒物及び劇物取締法	:	該当しない

## 16. その他の情報

### 引用文献等

- ① 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ② ezSDS 日本ケミカルデータベース(株)
- ③ JIS Z7252-2019 及び Z7253-2019
- ④ 職場のあんぜんサイト、厚生労働省

### 記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

又、含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。